

寄贈資料一覽

（順不同）
敬称略

多くの方のご厚意を得て貴重な資料をご寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

二〇一〇年四月～二〇一一年二月

＜資料名＞

＜寄贈者＞

- 『近代日本研究』第二十六巻 他一点
- 『中央公論社二〇〇年史』
- 『鈴木文治立候補挨拶文』一九三六年（昭和一一）
- 賀川豊彦書翰「夕闇の土手にのぼりて祈りけり 北上流域めぐみ受けよ」と
- 『大学史紀要』第一四号「三木武夫研究Ⅰ」 他四点
- 『歴史地理教育』七五九号 他一点
- 『自由民権』第二三二号 他一点
- 『雲の柱』第二四号「賀川豊彦献身一〇〇年記念特集号」
- 『熊野誌』第五四号「与謝野晶子と大逆事件 その接点、その後」（複写）
- 『組曲虐殺』 他一点
- 『出版の魂 新潮社をつくった男・佐藤義亮』
- 『追悼 こまつ座が見た井上ひさし』『文藝春秋』二〇一〇年十一月号
- 『改訂 国民の財産 消防団―世界に類を見ない地域防災組織―』
- 『仙台市史』特別編八「慶長遣欧使節」 仙台市
- 杉山元治郎・鈴木義男の事績を通して見る東北学院の建学の精神』
- 『明治・大正・昭和の郷土史六 宮城県』 他一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇・一一・一二・一三・一四・一五・一六・一七・一八・一九・二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
- 『中央研究院近代史研究所専刊（七五） 吉野作造対近代中国の認識と評価』
- 『月刊 社会運動』第三六二号～第三七〇号
- 『仙台学』第九号 荒蝦夷
- 『倫理的な戦争 トニー・ブレアの栄光と挫折』
- 『郷土たじり』第三二号 他一点
- 『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第五五輯抜刷
- 「吉野作造の女性論―女性雑誌に於ける論考を中心に―」
- 『みやぎ開き書き村草子』第十集
- DVD『養賢堂物語』前編・後編
- 『社会思想史研究』第三十四号抜刷「一九二〇年代における柳田国男の『共同生存』と『協同団結の自治』」
- 『南原繁 ナシヨナリズムとテモクラシー』
- 『歌集 雫』
- 『この人から受け継ぐもの』
- 『鈴木文治のいる風景 日本労働運動の源流をつくった男』
- 『人文会ニュース』二〇一〇年五月
- 『山本官治歿後五五周年記念出版』第一巻「産児調節評論」他一点
- 『友愛会を源流とした民主的労働運動の歴史』
- 『労働運動二十年』
- 『鴨東通信』第七十八号

- 慶應義塾福沢研究センター
- 中央公論社
- 島原美恵子
- 明治大学史料センター
- 永澤汪
- 町田市立自由民権資料館
- 賀川豊彦記念松沢資料館
- 松平盟子
- 井橋秀一
- 高橋一蔵
- 赤間藤一
- 後藤一蔵
- 仁昌寺正一
- 佐藤憲一
- 佐々木源一郎
- 市民セクター政策機構
- 読売新聞社
- 平野一朗
- 高橋数樹
- 境橋数樹
- 特定非営利活動法人宮城教育ネット
- 田澤晴彦
- 宮崎千代
- 青木清
- 井上英俊
- 芳賀清
- 竹中清
- 斎藤英
- 友愛会
- 藤原健太郎
- 佐藤健太郎

利用案内	開館時間	9時～17時（入館は16時30分まで）		
	入館料	区分	個人	団体（20名様以上）
		一般	310円	250円
		高校生	210円	160円
	小・中学生	100円	80円	
休館日	月曜日（但し、月曜日が祝祭日の場合は翌日が休館日となります。） 年末年始（12月29日～1月3日）			



吉野作造記念館

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼1-2-3
 TEL 0229-23-7100
 E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp
 URL http://yoshinosakuzou.jp/

お知らせ

2011年3月11日に発生しました東日本大震災の被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。当記念館はおかげさまで3月末に通常開館にこぎつけました。展示室見学のほか、会議用貸室もご利用できますのでお問い合わせください。復旧にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。